

「全員参加でさらなる活力」

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB.

2011 年(平成 23 年)10 月 5 日(水)
第 1045 回 例会報告



事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会 (曳地 義正 SAA)

●開会点鐘 (佐藤 義弘会長)

●国歌・ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

●本日のお客様

米山奨学生 郭敏榮さん

●会務報告 (佐藤 義弘会長)



本日お配りしている議案についての決議を行いたいと思います。この決議にあたりましては当クラブ細則第 12 条の規定によって、平成 23 年 9 月 28 日の第 4 回理事会において理事全員の承認を得ております。本日は会員総数の 3 分の 1

以上が出席ですので、当クラブ細則第 4 条第 3 節の規定によって例会の定足数が満たされております。

それでは決議案の提案に入ります。国際ロータリー第 2750 地区片倉章雄ガバナーより当クラブに対し、東京中央・東京芝・東京品川中央の 3 ロータリークラブが提案したロータリー・リーダーシップ・インスティテュート

をロータリー組織の公式活動として承認し、またロータリーのプログラムとして承認するよう、2013 年の規定審議会にて議決されるように国際ロータリーの理事会に要請するという件について賛否を問わせていただきます。

賛成多数ということで当決議案は可決されました。ありがとうございました。

●幹事報告 (蜂巣 義和幹事)

地区新会員セミナーの対象者が 18 名いらっしゃいますが、アンケートがまだ 5 名しか届いておりませんのでご協力をお願いいたします。また新会員セミナーの出席者が、現在引率者の前澤増強委員長の他 2 名しかおりません。時間のある方は是非ご出席をお願いいたします。

9 月 29 日(木)に第 4 回多摩中グループ協議会がありました。活発な意見交換をしてきました。

●卓話「パスト会長大いに語る」

(芳見 貞夫パスト会長)



皆さんこんばんは、芳見と申します。私の名字はあまりなくて、出は奈良県のほうです。

今日はパスト会長大いに語るということですが、当クラブのことについては皆さんがすごく勉強なさっていて、

色々なデータをもとに素晴らしい運営ができています。私は 5 代の会長を務めさせていただきましたが会員は 48 名いました。当時の考え方は現在と多少違っていています。当クラブは昭島ロータリークラブを親クラブとして、平成 2 年の 3 月 28 日に創立され、10 周年、20 周年とありましたが、5 周年、15 周年は簡素にするという考えで進めさせていただきました。

当初は私もロータリーのことはほとんど勉強していなくて分かりませんでした。星野初代会長の事務所を借りて例会をやっていました。その次は残念ながら他界されております大須賀さんの所でやっていました。このような場では不謹慎ですが、会員でお亡くなりになられた方は結構いらっしゃいます。私の同級生で 2 代の会長である奥隅さんもそうです。彼も私も日本酒が大好きでお酒を飲みながら教えて頂いたことが多分にありました。良いなと思ったことは、ロータリーを縦割りの線で考えていたことです。当クラブは昭島ロータリークラブから分かれて子供として創立したわけですが、親が昭島ロータリークラブとすると、おじいちゃん立川ロータリークラブになるわけです。口には出しませんが、心の中で立川がおじいちゃんで大先輩だという風に考えていました。

昭島中央ロータリーは色々な事がありました。今考えてみると一番苦労したのは基金をつくることでした。皆さんもご存じの通り、事業会計というのはニコニコ積み立てたものです。会費のなかから別会計で保存出来ればよいのですが、絶対量が足りません。何をやるにも予算を組めないというのは哀れです。お金をかけないよう近場にはなりましたが、楽しいことはたくさんありました。子供さんや家族と一緒に魚釣りをやったりもしました。50 何歳になって初めての経験でしたが非常に思い出に残っています。それからやはり若かったのでお花見などではたくさん飲みました。自然を愛し、楽しく飲めるということは心が明るいということです。これはロータリアンの原点だと思います。

素晴らしい会員さんに入っていて、昭島中央は

これからいい時代が来るのではないかと思います。そういうことに期待し、私も励ましの言葉を頂けるように頑張ります。

●卓話「パスト会長大いに語る」

(小山 寿パスト会長)



先程、芳見さんがお話されましたが当クラブは発会式をやって3ヶ月で年度末になり、それから1年間星野さんが会長職をやりました。私はその当時は出席委員長でした。一生懸命にやっておりましたが、何をやるにも最初はたいへん

です。幹事さんも大変でした。最初は大沢さんという方が幹事でしたが、半年で病気になって幹事をお辞めになり、大矢さんという方が幹事になりました。その方もこんなに大変だとは思っていなかった、仕事が出来ないと言って半年で幹事をお辞めになりました。その後残った3ヶ月が私の所にまわってきたわけです。大変でしたが、なんとかやり遂げました。

それから3代目の奥隅さんの時に頼むから幹事をやってくれということで、何度もお願いされて幹事をやることになりました。その1年間、一生懸命2人で動きまして10名の方に入会して頂き、その年の地区大会で奥隅会長が登壇してガバナーから表彰状をいただいたのを覚えています。その時は私も胸が熱くなりました。初代から6年間というものは、地区行事に全員参加ということになっていました。それも全員が出席してなんとかクリアしてきました。私は22年間休んだことはございません。

4代目の蔭山さんという方は派手で、綺麗にお金を使って赤字を出しました。それで理事会で会議をして、1人頭2万円を出して借金を埋めました。こういうことは皆さん真似しないでください。

そして、5代の会長に芳見さんがなりました。無一文から始まったわけですから、芳見さんは5周年記念行事などもあり大変ご苦労されたと思います。

それから6代の会長に私になったわけですが、この時は学生を迎え入れました。羽田まで役員5人で迎えに行き、学校の制服や旅行なども負担し、帰る時も送りに行きました。初めてのことで、本当にびくびくしながらやっていました。結局180万円くらいかかりましたが、それでも最終的に170万円くらいは残りました。また、親クラブの昭島ロータリークラブと合同例会をしようという話が出まして、この年度から始まり現在に至るわけです。

私は創立から10年間無欠席で例会をお勤めしました。私は言いたいことは言いますが、物凄く真面目なのです。当時も5代会長の芳見さんから無欠席で表彰を受け、10周年の時に10代会長の下田さんから表彰を受けました。その他にも、私は他のクラブがどうなっているのかと、10年間月に2回メイクに歩いて勉強してきました。良いことは真似してください。

どうしていいのかわからないこともたくさんありますが、これからの若い人は動じないで正々堂々とやってください。

●ニコニコBOX発表 (今藤 貫徳親睦委員長)

- 佐藤会長 小山パスト会長、芳見パスト会長
本日の卓話ありがとうございました。
- ・蜂巣幹事 芳見様、小山様 本日は卓話ありがとうございました。
- ・今藤会員 芳見さん、小山さん、本日はありがとうございました。

●出席報告 (石岡 孝光出席委員長)

会員数 44名 出席義務会員 41名
本日の出席 26名 (メイクによる出席者数を除く)

●委員会報告

★石岡 孝光出席委員長

本日よりバッチを戻していただくボックスにあ行、か行と付箋を貼りましたので、お帰りの際にはそちらへ戻していただくようご協力をお願いいたします。

★梶野 峰雄会計

皆様のレターBOXに入れさせていただきました前年度の会計報告ですが、これから役員の皆様に承認をいただき署名捺印をいただく前に、内容を確認していただき不備もしくは質問がございましたら、今月の例会中にお受けいたします。そして、来月には財産目録を付けて正式な決算報告とさせていただきます。すでに領収書との照合は全て私の方で終わらせております。よろしく願いいたします。

●米山奨学金授与 (前澤 外喜男地区米山選考委員)

●次週例会予定 (荒川 義昭プログラム委員長)

10月13日(木)

「ガバナー公式訪問」東京昭島RCとの合同例会

●閉会点鐘 (佐藤 義弘会長)

デザート	味噌椀	御飯	煮穴子	茄子の挟み揚げ	甘酢餡	前菜	本日のメニュー
			温玉落とし			つぶ貝と水菜の胡麻和え	